

ブラジルレアルの動向 -約12年ぶりの安値圏-

<対米ドルで約12年ぶりの安値圏へ>

ブラジルレアル（以下レアル）は対米ドルで下落傾向を辿る中、1-3月にかけて1米ドル=2.57レアルから同3.31レアルに30%近く下落しました。その後一旦持ち直したものの、5月以降再び下落基調となり、7月28日には一時、1米ドル=3.43レアルと約12年ぶりの安値圏まで下落しました。

為替市場では、イエレンFRB議長が年内の実施を明言した米国の利上げを織り込む形で米ドル高が進展、一方のブラジルレアルは、資源価格の下落や経済環境の悪化、政治不安等から弱含む動きが続いています。

足元では格下げ懸念も高まっています。ブラジル政府は財政健全化を進めてきましたが、今月22日、基礎的財政収支の黒字目標を従来の663億レアルから87億レアルへ大幅に引き下げました。2015年のブラジル経済は2%程度のマイナス成長が見込まれ、経済環境の悪化から市場の予想を超える引き下げ幅となったため、格下げ懸念が高まったとの見方からレアルは売られました。

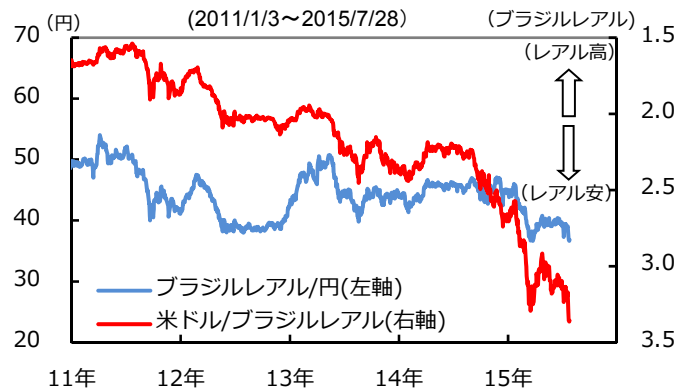
<レアルは不安定な動き>

格付会社ムーディーズは、昨年9月、格付見通しをBaa2（安定的）からBaa2（ネガティブ）へ引き下げ、この7月には格付見直しのため調査チームを同国に派遣しています。29日には格付会社スタンダード・アンド・プアーズも格付見通しをBBB-（安定的）からBBB-（ネガティブ）に引き下げました。同国の格付けが投機的水準となる可能性が示されており、レアルは不安定な動きが続くと予想されます。

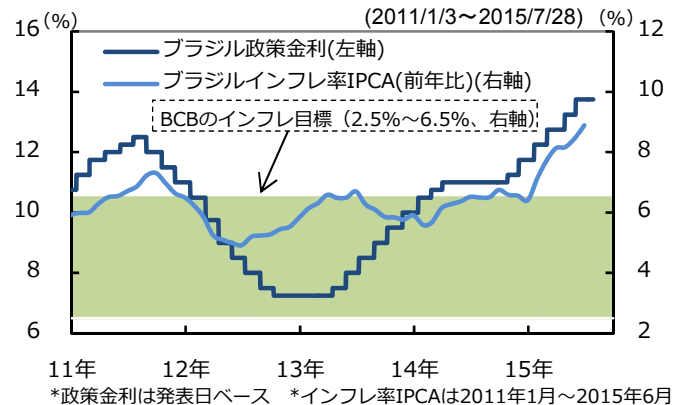
一方、金融政策についてはインフレに対応し利上げが続いています。29日（現地時間）の金融政策委員会においても利上げが見込まれ、政策金利は14.25%となることが予想されており、当面利上げが続く可能性が残ると思われます。

実質金利の高さに加え、足元、貿易収支の改善など明るい材料もあり、レアルを下支えることが期待されます。また、財政健全化策、金融政策両面から国内経済改革を行う姿勢が一貫していることは中長期的に評価されるべき点と考えます。

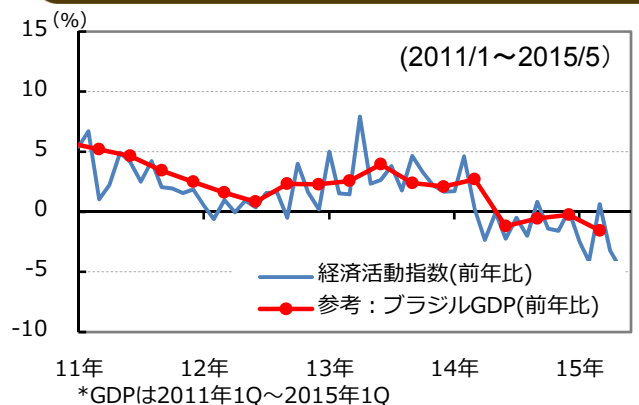
<ブラジルレアル為替の推移>



<インフレ指標と政策金利の推移>



<ブラジル経済活動指数の推移>



出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のおいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会